






大腸癌化学療法(mFOLFOX6 + BEV療法) + 皮下埋込み型カテーテル設置を受けられる方へ 患者氏名

月日(日時)	／ ()	／ ()	／ () ~ / ()	／ ()
経過(病日等)	入院日	化学療法日	化学療法後	退院日
達成目標	入院生活や治療について理解できる	目立った副作用の症状がない 副作用などの異常時に報告ができる こまめにうがい・手洗いができる	目立った副作用の症状がない 副作用などの異常時に報告ができる こまめにうがい・手洗いができる	退院後の生活について理解できる 目立った副作用の症状がない
説明	主治医より治療の内容について説明します 看護師より入院生活について説明します 薬剤師より服薬歴・持参薬等の確認をします			退院後の生活について説明します (皮下埋込み型カテーテル(CVポート)の管理、抗がん剤の副作用について説明します) 
内服	吐き気があるとき・眠れないとき・痛みがあるときは、看護師までお声かけください 			
注射	皮下埋込み型カテーテル(CVポート)設置前に点滴を行います	抗がん剤点滴(mFOLFOX6 + BEV療法)約46時間、持続注入します 		
処置	皮下埋込み型カテーテル(CVポート)を設置します		4日目 看護師付き添いのもと、ポート針を抜きます	
検査	採血をします 			
活動 安静度	院内は自由です 			
清潔		入浴できます うがい液でうがいをしましょう		
排泄	トイレで排泄できます 排泄物からの抗がん剤の飛散を予防するため、男性も排泄は座って行いましょう			
食事	医師の指示に従ってください			
備考	退院までの間に、外来化学療法室オリエンテーションがあります / 看護師より、自己抜針指導があります			

注1 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。